課題番号23

稲WCSの安定生産に向けた支援

対象：芦別市稲WCS生産農家5戸

1　活動の背景

金剛沢機械利用組合発足
稲WCSの栽培開始
一連の収穫機を購入

機械の償却も考える
と8ロール/10aは
収穫したいなぁ

年次によって
収量にばらつきあり
（8ロール/10aを下回ることも）

安定生産＋収量UP
に向けた支援を開始

2　活動の経過

R6

- 実態調査（4戸）：各農家の栽培管理状況や、生育状況を把握する
- 品種比較試験（1戸）：WCS栽培に適する、収量性の高い新品種の検討

R7

- 実態調査（4戸）：継続した栽培管理状況や、生育状況の把握
- 無防除試験（1戸）：耐病性の強い「そらきらり」について、病害虫防除なしでの収量性と経済性の確認

3月	無防除試験の提案　→　1戸で協力を得る
5～8月	生育調査
8月上	水分調査　→　水分報告
8月中	収量調査
12月	個別巡回（調査結果報告）

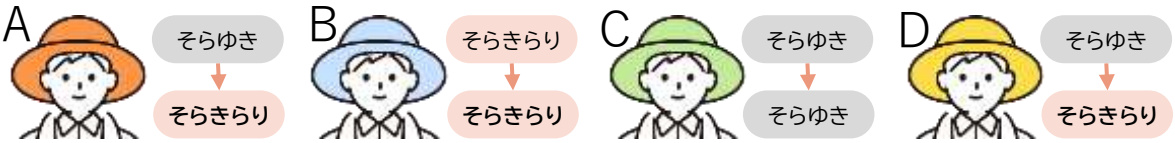
3　成果の具体的内容

（安定生産に向けた栽培技術の検討　現況1戸→目標3戸→実績3戸）

品種提案

- WCSの安定生産に向けて、多収品種の「そらきらり」の特性や、R6の調査結果を説明したところ

4戸中3戸で「そらきらり」を栽培（R6：1戸）



実態調査

- 4戸中**3戸で目標の8ロール/10aを確保**
- 4戸中**3戸で前年の収量を上回る**

農家	品種	株間(cm)	6月初期生育		8月収穫前		収量(ロール/10a)	
			草丈(cm)	㎡茎数(本)	草丈(cm)	水分	R7	R6
A	そらきらり	12.1	60.6	760	94.3	66%	7.6 UP!	7.1
B	そらきらり	13.0	50.6	643	104.9	71%	**9.7**	12.0
C	そらゆき	15.8	48.1	521	92.2	68%	**8.9** UP!	7.0
D	そらきらり	20.0	63.5	609	98.6	68%	**10.8** UP!	7.6

※1ロール310kg

無防除試験

- 収量は7.6ロール/10a
- 目標の8ロール/10aに届かなかったものの、前年より収量UP
  - 除草剤の薬害により収量確保できず
- **いもち病の発生なし**（小出来だったからという要因も有）

- **A農家の経営の変化**（10a当たり）

	病害虫防除	コスト	収量	収益※
R6	ブラシンダントツ	776円	7.1ロール	23,430円
R7	**なし**	**0円**	**7.6ロール**	**25,080円**

※1ロール3,300円で取引

✨10a当たり＋**2,426円の所得確保**

吹き寄せにより
農薬濃度が高まった
場所で生育が停滞した

多収といもち病抵抗性の強い「そらきらり」
&WCS（玄米への影響を気にしない）　で活用できる！

防除しなくて良いなら
労力も減るし
コスト削減になっていいな
来年も続けるよ

近くに他の農家さんの
ほ場があって、いもち病が出た
ら迷惑がかかるから
防除するよ

ほ場条件に応じた体系を組んでもらうことが大事！

4　今後の課題と対応

- 一定の技術提案と技術導入が図られたため課題は終了する
- 要請に応じて支援を行う